



地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定に基づき
 執行した定期監査等の結果を、同条第9項の規定により次のとおり公表する。

令和5年11月8日

沼田市監査委員 荒井 静 雄
 同 戸 部 博

1 監査の期間

令和5年10月10日～10月16日

2 監査の場所

コミュニティセンター、市立保育園

3 監査を執行した監査委員

荒井 静 雄、戸 部 博

4 監査の対象

コミュニティセンター及び市立保育園における令和4年度及び令和5年度の財務事務の執行
 状況並びに事務事業の執行状況

5 監査の方法

担当者より説明を聴取するとともに、関係書類及び備品管理状況、施設管理状況について実
 査し、財務関係事務等が適正適法かつ効率的に執行されているかを主眼に監査した。

6 監査の結果

財務関係事務並びに事務事業の執行状況は、総体的には適切に執行されていると認めた。
 なお、事務処理上の軽易な指摘事項については、担当者に口頭で改善を求めた。

7 監査の概要

(1) コミュニティセンター

① 施設概要及びコミュニティセンター活動の状況（令和5年5月1日現在）

	敷地面積	建物面積	R4 施設利用状況		R4 学級等開催状	
			回数	利用者数	開講数	受講者数
利南地区 CC	1,575.95 m ²	465.68 m ²	494 回	4,289 人	76 講座	531 人
池田地区 CC	1,796.01	465.68	237	3,528	102	551
薄根地区 CC	1,529.67	465.68	551	6,433	21	148
川田地区 CC	1,295.61	465.68	239	3,741	65	126
白沢地区 CC	2,550.25	1,260.45	201	1,874	23	88
利根地区 CC	—	—	0	0	37	140

※1 建物面積は、本体建物の延べ床面積である。

※2 施設利用状況は、施設全体における延べ利用者数である。

※3 学級等開催状況の受講者数は、令和4年度の学級教室受講者数の純計である

② 歳出予算執行状況（8月末現在）

	配当予算額 A	支出負担 行為額 B	支出済額 C	配当残額 A-B	執行率 B/A
利南地区 CC	2,052,000 円	712,456 円	616,706 円	1,339,544 円	34.72%
池田地区 CC	2,568,000	808,817	692,016	1,759,183	31.50
薄根地区 CC	2,731,000	827,026	743,426	1,903,974	30.28
川田地区 CC	2,168,000	537,991	452,521	1,630,009	24.82
白沢地区 CC	3,607,000	1,208,094	978,739	2,398,906	33.49
利根地区 CC	570,000	98,982	96,635	471,018	17.37

③ 各コミュニティセンターが援助している団体を性質別に区分すると次表のとおりである。

	一般行政関係	福祉関係	教育関係	地域任意団体	計
利南地区 CC	5 団体	7 団体	2 団体	0 団体	14 団体
池田地区 CC	5	6	3	1	15
薄根地区 CC	6	5	4	2	17
川田地区 CC	4	5	3	0	12
白沢地区 CC	1	0	4	1	6
利根地区 CC	1	0	4	1	6

また、各種団体への援助内容は、次表のとおりである。

	会務全般を援助	会計のみ援助	事務のみ援助
利南地区 CC	10 団体	1 団体	3 団体
池田地区 CC	10	2	3
薄根地区 CC	14	1	2
川田地区 CC	11	1	0
白沢地区 CC	5	0	1
利根地区 CC	5	0	1

④ 所見

- 地域づくり活動については、各地域の団体等との連携により、年代間の交流を中心に活動が展開されている。今後の少子高齢化、過疎化を見据え、地域の活性化につながるよう地域づくり活動の支援に努められたい。
- 各種学級・講座等の実施に当たっては、常にニーズを把握し、講座内容の検討と参加しやすい時間帯等に配慮しながら、地域住民の主体的な学習及び実践の場の提供と推進に努められたい。
- 消防計画に基づき避難訓練が年 2 回実施されているが、緊急時の対応は、日頃の訓練の積み重ねにより、迅速かつ適切な行動が可能となると考えられるので、今後も、利用者を含めた訓練を実施し、緊急時に備えられたい。

(2) 保育園

① 施設概要及び園児等の状況（令和5年5月1日現在）

	敷地面積	園舎面積	運動場面積	園児数		学級数
				定員	実数	
ぬまた南保育園	4,397.04 m ²	809.20 m ²	3,048.64 m ²	115人	81人	6
川田保育園	971.74	452.32	418.00	60	40	3
白沢保育園	3,740.00	962.20	2,455.83	120	62	5
利根保育園	3,294.56	849.81	1,518.00	120	25	3
多那保育園	1,585.00	232.98	1,374.00	30	11	2

② 予算の執行状況

ア. 歳入（保育所利用者負担金 8月末現在）

	現年度分未収額	過年度分未収額	収入未済額計
ぬまた南保育園	4,200円	0円	4,200円
川田保育園	0	0	0
白沢保育園	0	47,735	47,735
利根保育園	0	214,873	214,873
多那保育園	0	0	0

イ. 歳出（8月末現在）

	配当予算額 A	支出負担 行為額 B	支出済額 C	配当残額 A-B	執行率 B/A
ぬまた南保育園	20,214,000円	6,219,308円	6,109,327円	13,994,692円	30.77%
川田保育園	10,196,000	3,284,914	3,026,464	6,911,086	32.22
白沢保育園	14,117,000	4,595,026	4,443,146	9,521,974	32.55
利根保育園	10,968,000	3,489,926	2,709,105	7,478,074	31.82
多那保育園	2,288,000	846,038	621,096	1,441,962	36.98

③ 所見

- 施設は総体的には良好に管理がなされていると認められたが、常に善良なる管理者としての注意をもって施設管理に当たり、園児の身体・生命に係る事故が発生することのないよう万全を期されたい。
- 会計年度任用職員の採用により保育士の確保と保育サービスの充実に努めているが、一部において保育士の配置基準は満たしているものの保育士の確保に苦慮しているケースも見られたので、公立保育園として責任ある職員体制の維持確保を望む。
- 保育園利用者負担金収納対策については、担当課主導のもと保育園と協力して現年度分収入未済の解消に努めているが、情報共有をより一層図るとともに今後も強い意思をもって収納対策に取り組まれたい。